各地区のご要望実現に向けた活動



観光庁・観光地再生に向けた取組支援

秩父の豊かな自然や歴史・文化を活かした「秩父らしさ」をテーマに、1 市 4 町が連携して観光地の魅力向上に取り組みました。観光庁事業を活用し、宿泊・観光施設の外観・内装改修や露天風呂付き客室化などを実施。2023 ～ 2024 年度の 2 か年で全 62 事業（総事業費 29.8 億円、うち国費 16.1 億円）が完了しました。



文化庁・地域文化遺産総合活用推進事業

秩父市・小鹿野町・横瀬町では、文化庁の補助金の交付を受け、文化財の修復を進めています。秩父市では、2011 年度から累計 1 億 6,463 万円、小鹿野町でも、2011 年度から累計 6,684 万円、横瀬町では、2024 年度から累計 1,477 万円で多くの山車の修繕を行って参りました（写真は、横瀬町宇根の春祭りの山車）。



横瀬町・新地方創生交付金

横瀬町が申請した「新地方創生交付金」事業が内閣府により満額採択されました（総事業費 5.1 億円・令和 9 年度まで）。富田町長とともに伊東大臣へ直接要望を行い、実現しました。駅前や兎沢町有地の活用、観光コンシェルジュ設置、ウォーターパーク整備などを通じ、交流とにぎわいの拠点づくりを進めます。



県道・皆野両神荒川線の拡幅

2013 年度に、Ⅰ期区間（1360m、うち贄川橋 175mを含む）が完成し、その後、Ⅱ期区間（925m）に取りかかり、「双神トンネル」を迂回（バイパス）する新しいルートの整備が、社会資本整備総合交付金（国費率 55%）を活用して、進められています。Ⅱ期工事の現在の進捗率は 41.8%で、今年度は法面工を実施します。



皆野町三沢地区の県道拡幅

皆野町三沢地区の県道長瀞玉淀自然公園線は、道幅が狭く子ども達の通学路にもなっているため、危険な状況にあります。そのため、2017 年度から総事業費約 19 億円（社会資本整備総合交付金・国費率 55%）を活用して事業を実施中です。進捗率は 28.9%で、今年度は広町橋・田中橋の架け替え工事を実施します。



吉田橋の架け替え

1928 年竣工の吉田橋は、老朽化が進行しているため、2023 年度から架け替え工事が進められています。総事業費は 3 億 3,900 万円（国費 1/2）で、今年度は橋台撤去・設置工事および上部工が行われています。2026 年度内の完成を目指しています。完成後の幅員は 6mから 8mに拡幅され、通行時の安全性が向上します。

命を守る・皆様の町の国土強靭化関係予算事業



大滝トンネルの整備

大滝トンネルは 2019 年に着工。2021 年にトンネル掘削が本格開始し、2024 年 3 月に貫通しました。総事業費は 99 億円を予定し、今年度は、トンネル内の舗装や照明、防災設備工事などを進め、2027 年度の開通を目指します。また、落石が生じた 140 号現道の通行止めを回避するために、暫定的に交通開放されています。



長尾根バイパスの整備

長尾根バイパスは、皆野秩父バイパスの秩父蒔田 IC から延伸、長尾根トンネル（仮称）を掘削し、秩父公園橋付近に接続するルートです。合わせて、小鹿野方面から長尾根トンネルへのルートを新設し、それぞれに時間距離の短縮を図ります。今年度は、約 3 億円（国費及び県費）の予算で、調査設計・用地測量を行います。



秩父市久那の弁天池・ため池緊急整備事業

秩父市久那の弁天池は、ため池として下流の水田の水源として利用されていますが、耐震点検で安全率不足が判明したことから、農地防災事業として堤防補強や洪水対策工事を実施しています。総事業費約 1.8 億円（国 55%負担・国土強靭化関係予算事業）で、2022 ～ 2026 年度に整備を進め、農業の安定と地域の安全を確保します。

ご意見・ご要望をぜひとも事務所にお寄せください。
小泉りゅうじ秩父事務所　〒368-0004　秩父市山田 2712-11　TEL　0494-25-0105　FAX　0494-25-0106